

海蔵



令和三年五月二十八日(金)

題字は、海蔵学校時代に本校玄関に掲げられていた額（海蔵小学校百年誌（1975年）に掲載）の文字を基にしています。

誠実勤勉身にしめて【五月の「日誌」から】

先日、六年生の「総合的な学習の時間」の取組で、市の国体推進課の方々をお迎えして出前授業を実施しました。東京オリンピックピックの際に体操の代表チームが四日市市を訪れるカナダについての話を聞き、カナダ大使館の方からのビデオメッセージを視聴しました。

子どもたちは、遠いカナダから遙々この四日市市に選手たちが来てくれることに親近感を感じたようでした。その後、代表チームへの応援メッセージを作成しました。インターネットであれこれ調べ、悩みながら言葉を選びレイアウトを工夫していました。

以前、サッカーやラグビーのW杯が日本で行われた時、各国の代表チームを迎えた都市の小学生在、選手団が学校を訪れた際にそれぞれの国の国歌を斉唱して迎えたことが話題になりました。スタジアムでも観客が相手国の国歌で敬意を表したことが外国のメディアで感動的に報じられたりもしました。

この時は、日本代表チームの応援団が観客席の掃除を自発的にしたことや、日本代表の選手たちが自身でロッカールームを片付け、スタジアムのスタッフに感謝のメッセージを残したことも取り上げられていました。相手の立場を尊重したり、細部に心を込めた言動をしたりすることは、いわば当たり前のことですが、外国の人々の心に強く沁みたまようです。

本校の校歌の一節に、「誠実勤勉身にしめてわが学び舎の名をあげん」とあります。「おはようございます」「ありがとう（ご）ございます」と交わす挨拶の習慣や「時間いっぱい最後まで」「黙って」「進んで」といった付加価値をつけて励んでいる清掃活動の取組がこの当たり前を作り上げていくのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスの感染状況は気になるところですが、オリンピックという機会を通じて国際親善やスポーツ交流の意義について理解を深めるとともに、自分たちの行動様式によさや価値を感じてほしいと思っています。

新型コロナウイルス感染予防に関わって【再】

今月は、コロナ禍の中、家庭訪問にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後の指導に生かし、本校教育の一層の充実を図ってまいりたいと考えています。さて、家庭訪問においても話題に上っております。家庭訪問については、本市においては万全の感染予防対策を取らせていただき、実施の方向です。

本校においても、一時間の授業でプールに入る学級を減らすなどの対策により、実施する予定です。先日も五年生がプール清掃を行うなど、準備も進めているところです。詳細につきましては、裏面をご覧ください。

また、お子さんまたは同居家族の方が新型コロナウイルス感染症の検査を受けることになった場合等は、なるべく早く、左記までご連絡のうえ、結果がわかるまで、お子さんの自宅待機にご協力をあらためてお願いします。

なお、この件は緊急性が高いことから、学校への連絡も電話にてお願いしたいと存じます。ご了承ください。

加えて、出欠の扱いについては、左記のとおりです。④⑤については、既にお知らせいたしました。四月末より再び出席停止扱いとなっておりますことを申し添えます。

【連絡先】

月々金（七時四十五分～十八時）

海蔵小学校 〇五九一三三〇〇〇三三

土日祝（九時～十七時）

専用電話 〇九〇七九一六〇八六一

〇八〇二六四二一〇九六七

【出席停止扱いとなる場合】※五月末現在

- ① 感染判明または濃厚接触者に特定された場合
- ② 発熱等の風邪症状がみられる場合
- ③ 同居の家族が検査対象者となった場合
- ④ 本人に症状はないが、家族等に風邪症状があるため経過観察として欠席をする場合
- ⑤ 本人を含む同居家族等に風邪症状はないが、感染が不安で欠席する場合

令和3年5月28日

保護者 様

四日市市立海蔵小学校

校長 森田 久

学校の水泳授業等における感染症対策について

日頃は、本校の教育活動にご理解いただきありがとうございます。

今年度におきましては、お子様の健康と安全を第一に考えながら、感染防止対策を講じた上で、水泳授業を実施していくこととなりました。つきましては、本校といたしまして対策を以下のようにして、水泳指導を進めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 プールでの指導について

- **プールに入る学級は、低学年・高学年で1クラスずつ(計2クラス)までとし、過密状況을避けていきます。(令和元年度最大4学級→本年度2学級へ半減)**
- 児童の身体的距離を確保し、発声が予想される対面形式にならない学習活動に取り組みます。
- 指導者を含め、児童にも不必要な号令や発声は行わないように指導していきます。
- 指導者の合図等についてはタンバリンや電子ホイッスル等で対応していきます。
- 運動中においては、児童が手をつないだり、体を支えたりするなど、密接する活動を避け、方向をそろえるなど学習活動の工夫を行います。
- プールサイド・ビート板などの用具は、使いまわしをせず、使用后消毒を行います。

2 授業を見学する児童への対応について

- 授業を見学する児童には、マスクを着用させ、大きな声を控えるよう指導をしていきます。
- 熱中症予防対策として、日陰(テント等)で見学させる、必要に応じてマスクを外させる等、健康管理に留意していきます。
- 学習評価については、健康上の不安を感じてプールに入らない場合も含め、知識の学習をする機会を設ける等により配慮いたします。

3 着替えについて

- 更衣をする場所は、教室や近くの空き教室・多目的室を使用して密集を避けて行います。
- 更衣中は、マスクを着用させ、不必要な会話や発声をしないよう児童に指導するとともに、更衣室利用前後の手洗いを徹底していきます。
- マスクは、プールサイドに各自の巾着袋に入れて保管させていきます。給食袋などの巾着袋をプールバッグの中にご準備ください。
- 更衣をする場所のドアノブ等児童が手を触れる箇所については、適宜消毒を行うとともに、使用後には必ず窓を全開にして換気していきます。